

令和5年3月6日 理事会
令和5年3月25日 評議員会

令和5年度

事業計画書

社会福祉法人 黎明会

特別養護老人ホーム オーキッド

法人理念

地域と共に歩む誠実な介護

基本方針

誠実な対応を心がけ、一人ひとりの思いを大切にします
世代を超え誰もが安心して暮らせるまちづくりに貢献します
専門性を磨き、働きがいのある職場づくりを目指します
常に新たな介護ニーズに対応できるよう何事にも挑戦します

令和5年度 事業方針

令和5年度も感染症対策を中心としつつ、「福祉人材の確保」「認知症介護の総合的推進」「介護ロボットとICTの応用」「自立支援・重度化防止」等、制度の持続に加え、感染対策や災害への対応も訓練を踏まえて実施します。

また、難しい状況下ではありますが、地域との関わりにも積極的に加わり、資源提供をすると共に、職場内の一層の組織強化と多様なサービス展開・取り組みを再確認し、利用者様の生活支援ニーズに十分な対応ができるようソーシャルワーク機能の強化を図ります。

施設経営計画

- ① 特養年間ベッド稼働率 94%を目指します。
短期入所年間ベッド稼働率 96%を目指します。
- ② 損益を適正に評価し安定した運営を行う。

部門目標

【事務】

- ① 事務処理の適正化
 - ・個々が責任を持ち、財務・経理・給与・労務・介護請求等の管理において、常に正確かつ迅速に処理を行い、事務処理を適正化します
- ② 自己啓発・能力開発の実施
 - ・施設事務管理の中心として、新たな情報の収集・知識の取得、能力開発に努めます
- ③ 支出の削減
 - ・コスト管理を行い、支出の見直しを行い経費の削減に努め、無駄をなくし、施設の運営が円滑に行えるよう努力します

【特養相談員】

- ① 相談援助
 - ・その人らしさを大切にしながら、他部署との連携や家族様、医療機関との連携を図り、支援していきます
- ② 稼働率の向上
 - ・常に入所優先順位を確定し、空床発生時に家族様への入所意向の確認を行い事前面接など行うことで、空床期間の短縮を図り稼働率の向上に努めます
 - ・特養の空床がある場合は、感染症対策に努めながらショートステイの利用も積極的に行っていきます

【特養介護】

- ① 継続性のある生活の場を提供
 - ・リスクと個々の生活バランスを常に考え、快適な生活を営んで頂けるよう支援していきます

- ② 誠実な介護の実現
 - ・至誠の心を持って介護にあたります
- ③ 常に新しい情報や技術を取り入れる
 - ・安心、安全を守りながら、これからの新しい生活様式を随時取り入れ、現在の非日常的な環境や閉塞的な生活から日常を取り戻せるように取り組みます
- ④ 感染対策の継続
 - ・必要な感染対策を引き続き行い、整理整頓や清掃を常日頃から心がけ、利用者が気持ちよく過ごせる環境づくりに努めます
- ⑤ 職員教育
 - ・eラーニングに加え、研修会や勉強会の基、職員全員が根拠のあるサービスを提供できるよう研鑽、育成します

【短期入所相談員】

- ① 相談援助
 - ・利用者様、ご家族様、居宅のケアマネジャーとの連携調整を通して信頼関係をつくり、また、各部署との連携を強化し、ご利用者が過ごしやすい環境の提供に努めていきます
- ② 稼働率の安定を図る
 - ・ショートステイとして毎月平均96%を目標に入所系施設や居宅介護支援事業所への営業活動を継続し、稼働率の安定を図ります
 - ・キャンセルや日程変更、短期間利用等に適切に対応できる柔軟な受け入れの仕組みを整え、利便性や効率性の向上に努めていきます

【短期入所介護】

- ① 個別支援、サービスの向上
 - ・利用者様やご家族様に安心してご利用いただくため、職員間での情報の共有や多職種連携に努め、信頼関係の構築に繋がります
- ② 環境サービスの提供
 - ・清潔な空間を保ち、くつろげる環境とともに楽しみのある時間を提供していきます

【医務】

- ① 各職種と連携を取り、体調や身体の変化に注意し、異常の早期発見に努め異変時には嘱託医と連絡を取り、必要時には病院受診を行います

- ③ 病院受診時や体調不良時にご家族様に容態報告等の連絡を致します
- ③ 看護師間で情報伝達を行い、統一した看護を行います
- ④ 近隣の感染症の流行に注意し、予防に努めます
- ⑤ 看取り介護対応スタッフの認識を統一できるように看取りカンファレンスに参加し、尊厳ある最期を迎えられるように努めます

【栄養】

- ① 委託給食会社と連携し、安全な食事が提供できるよう衛生管理に努めます
- ② 多職種会議などで情報交換を行い、利用者様の栄養状態を把握し、適した食事が提供できるように努めます
- ③ ご家族様や他職種の方に情報提供できるようにしていきます

【介護支援専門員】

- ① 利用者様の想いに寄り添った計画書の作成に努めます
- ② 知識向上を図るため、自己研鑽に努め、貢献できる介護支援専門員を目指します

【会議・委員会】

入所者の多様なニーズや生命の保全を勘案し、下記の会議や委員会を行います。

会議・委員会	日時	目的
管理者会議	毎週	施設の運営会議を行う。幹部にて業務実績の報告や課題を討議する。苦情報告等。
全体会議	月1回	施設の運営に対して、各業務の見直しやサービス向上に向け話し合う。各部署間の連携を強化する。施設全体の教育・研修の立案と実施。
看取り会議	月1回	施設内の看取りにおいて検討する。
労働安全衛生委員会	月1回	職員の労働環境などを検討する。
介護リーダー会議	月1回	介護業務における業務の見直しを協議する。介護職員向けの教育スケジュールを実施。
入所判定会議	月1回	入所の妥当性を明らかにするため、定期的に入所判定指針に基づき判定する。
事故防止委員会	月1回	事故・ヒヤリの検証虐待や身体拘束事案を検討。
給食委員会	月1回	委託業者とともに、給食の改善点を検討。

感染委員会 褥瘡予防	月1回	入所者や職員に対して感染症等からの予防対策を考え、実施していく。
レク・行事委員会	月1回	日常生活において季節感と楽しみもっていただく行事の企画運営。
身体拘束廃止委員会	3ヶ月1回	定期的に入所者の身体拘束について話し合い、必要に応じて開催し、適時身体拘束について検討していく。
虐待防止委員会	3ヶ月1回	定期的にご利用者に対する虐待事例や不適切な介護の事例がないかを話し合い、必要に応じて臨時的に検討していく

【施設内研修計画】

月	テーマ	形式	テーマ	形式
4	身体拘束の排除の為の取り組み	eラーニング	事業計画について	机上
5	感染症・食中毒の予防及びまん延防止	eラーニング		
6	認知症及び認知症ケア	eラーニング	BCPについて	机上
7	高齢者虐待防止	eラーニング		
8	リスクマネジメントとクレーム対応	eラーニング		
9	倫理及び法令遵守	eラーニング	火災、防災避難訓練	訓練
10	プライバシー保護の取り組み	eラーニング		
11	接遇に関して	eラーニング		
12	ターミナルケア	eラーニング		
1	福祉現場の感染症対策	eラーニング	BCPについて	訓練
2	高齢者虐待について（事例）	eラーニング		
3	高齢者に多い疾患	eラーニング	火災、防災避難訓練	訓練